

「災害時のリスク管理と事業継続計画」

※生産性向上支援訓練は、ポリテクセンター静岡が国の施策として実施する、職業訓練です。

開催コース

災害時のリスク管理と事業継続計画

災害時のリスク管理できますか？

開催日 **12月12日(木)**
10:00～17:00 (6時間)

開催場所
富士宮商工会議所

コースのねらい

災害は想定通りに発生するはずもなく緊急時の対応・判断は難しい状況にある。復旧の遅れや自社のサービスが供給できないことによる顧客離れを防ぎ、事業への被害を最小限に抑えるためのリスク管理と事業継続計画に関する知識を習得する。

対象者 **企業で働くすべての方**

定員 **15名** (先着順) 受講料 **3,300円**

振込先 **富士宮信用金庫 本店 普通 1147906**
富士宮商工会議所 会頭 河原崎 信幸

1	災害におけるリスクマネジメント	1) 東日本大震災の大被害状況 (仙台空港、女川、南三陸、大川小学校の例) 2) 南海トラフ被害想定は 3) 災害の種類と初期対応の重要性
2	事業継続計画の策定	1) BCM(Business Continuity Management)とは ①BCM(静岡県モデルプラン 第3版)のステップとその概要 ②【演習】自社の災害リスクの洗い出し ③どのような対策が必要なのか(災害リスク、経営リスク) ④【演習】BCMの自己評価チェックリスト ⑤【演習】基本的な事業継続計画書を策定してみよう
3	事業継続計画の周知と改善	1) 役立つ身近な防災対策とは ①工場のリスク対策(大型設備、小型生産設備、原材料、資材、非常電源確保、工具の管理、床や壁、屋根の強化策、配管、危険物管理) ②企業間連携によるリスク回避の事例 2) BCMの企業事例 ①沢根スプリング(株) ②(株)ミダック ③建設業の事例 ④小売業の事例

受講申込書

会社名						TEL	
						FAX	
所在地							
会社規模 ※該当に○	<input type="checkbox"/>	A 1～29人	<input type="checkbox"/>	B 30～99人	<input type="checkbox"/>	C 100～299人	
	<input type="checkbox"/>	D 300～499人	<input type="checkbox"/>	E 500～999人	<input type="checkbox"/>	F 1000人～	
業種 ※該当に○	<input type="checkbox"/>	01 建設業	<input type="checkbox"/>	02 製造業	<input type="checkbox"/>	03 運輸業	
	<input type="checkbox"/>	04 卸売・小売業	<input type="checkbox"/>	05 サービス業	<input type="checkbox"/>	06 その他	
申込担当者	氏名	部署等			連絡先		

No	ふりがな 受講者氏名	性別	年齢	就業状況 ※該当に○
1				①正社員 ②非正規 ③その他(自営業等)
2				①正社員 ②非正規 ③その他(自営業等)
3				①正社員 ②非正規 ③その他(自営業等)
4				①正社員 ②非正規 ③その他(自営業等)

(お問合せ・申込先) **TEL0544-26-3101 FAX0544-26-0303**

富士宮商工会議所 経営支援課 (富士宮市豊町18-5)